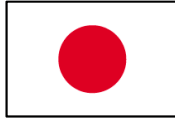


# 韓国で口蹄疫が発生!

今一度、発生予防を徹底しましょう!

韓国では、2023年5月に4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

過去の日本での発生をみると  
まず韓国で発生しています!



2000年 → 2000年

2002年

2010年  
↓  
2011年 → 2010年

2014年  
↓  
現在



侵入する可能性  
は非常に高い!!

韓国における口蹄疫の状況  
(2023年5月以降)



2023年5月19日時点

忠清北道 (11件)

5月10日 (確定日は11日)

清州市 牛: 3件 (O型)

5月11日

清州市 牛: 1件 (O型)

5月12日

清州市 牛: 1件 (O型)

5月15日

清州市 牛: 1件※

曾坪郡 牛: 1件※

5月16日

清州市 牛: 1件※、山羊: 1件※

曾坪郡 牛: 1件※

5月19日

清州市 牛: 1件※

注: 日付はOIE報告の発生日  
ただし、OIE未報告の場合は韓国  
当局公表日(疑い又は確定)とし、  
件数の後に※マークを記載

●: 2023年発生地点  
●: 2019年発生地点 (参考)

出典: 韓国農林畜産食品部

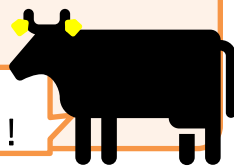
牛農家の皆様へ

発生予防の徹底をお願いします!

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- 農場の出入り時は、**専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒**するとともに、**持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底**しましょう。
- 畜舎の出入口に**専用の靴の着用や踏込消毒槽等**を設置することにより、**出入りする人の靴底の消毒を徹底**しましょう。
- 従業員の方も含め、**口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控える**とともに、**これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないように**しましょう。
- 毎日、飼養家畜の健康観察**を行い、**疑わしい症状があれば直ぐに通報**しましょう。



裏面も  
チェック!



# 専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- ・ 衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服**を着用し、**手指消毒**を実施しましょう。
- ・ 畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒**を設置し、使用しましょう。



専用の服や靴の使用、手指消毒

## ◎効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・ 農場に出入りする車両を消毒する時は、**タイヤのみを消毒**するのではなく、**泥よけの内側部分まで消毒**し、衛生管理区域内で降車する場合は**農場専用のフロアマット**等の使用や**車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒**を実施しましょう。



推奨される踏込消毒槽の設置方法！

② 消毒液の槽

① 水洗の槽



汚れをしっかりと落としてから消毒！



車両はタイヤだけでなく、**泥よけの内側まで消毒**し、**フロアマットの交換**や**ペダル等車内も消毒**

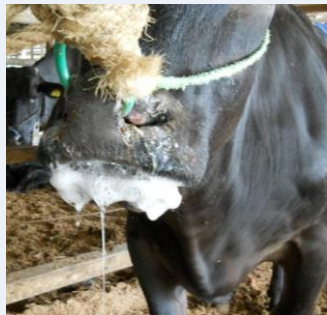
## 《要注意》

- ★ **逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適です！**
- ★ **消毒効果が弱まるので、酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと！**

## 疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～



鼻のびらん

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：動物衛生研究部門提供

**毎日必ず健康観察**し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や**最寄りの家畜保健衛生所**に連絡しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認することが重要**です。